

パイレックス（PYREX）試験管～硬質ガラスのため－5℃でも割れません。

食塩と氷を使つての冷却実験では、必要なものになります。Web で購入可です。

ゾウリムシの育て方

○ **ゾウリムシの素**は、インターネット通販（100ml で 400 円）などで入手できます。培養するための容器は、保存のしやすさから**ペットボトル**がおすすめです。

1. ゾウリムシの素をペットボトルに半分程度まで注ぐ
2. カルキ抜きした水をペットボトルの8分目辺りまで注ぐ
3. 1 日 1～2 回ボトルを 振って攪拌する
4. 1～2 週間程度で培養完了



○ 環境が良ければ **1～2 週間程度でボトルいっぱい**に増殖します。容器の中で**白い点のようなもの**がたくさん動いている様子が確認できて、**水全体が白く見えるようになったら完了**です。

○ 水を振って攪拌する時以外は、**酸欠を防止するための対策で、基本的にボトルの蓋は口に被せるだけにして、閉めないように**しましょう。

○ 水温は、最低でも **15℃以上、20～26℃を目安に調整する**のがおすすめです。

○ 餌は、**乳酸菌や酵母菌**といった**バクテリア**です。身近なものでは**米のとぎ汁**や**無調整豆乳**、『**エビオス錠**』『**強力わかもと**』といった、**ビール酵母や乳酸菌**を含んだ錠剤が使用できます。まずは**培養を始めるタイミング**で、**米のとぎ汁や豆乳**ならば **20～50ml**、**錠剤**ならば**砕いて粉末にしたものを 1 粒分**入れてください。投入直後は培養液が白く濁ることがありますが、ゾウリムシが食べることで少しずつ透明になります。数日経って水が透明に戻ったら、また**追加で餌やり**をしましょう。**できるだけ余計な成分を混入させないことが成功のポイント**です。培養開始から **1 ヶ月ほど経過したあたり**で、それを種水に、新たな容器で培養を繰り返していく。

○ 保管場所は、**直射日光が当たらない場所**ならば **室内、屋外**どちらでも問題ありません。屋外に置くときは水温が上がり過ぎないように、**日陰の風通しの良い場所**に設置しましょう。